

ハ小だより

在籍児童 183名(令和6年5月31日現在)

八王子市立第八小学校

教育目標<目指す児童像> かしこく ゆたかに たくましく みんなと生きる子

~子どもたちの未来を拓く学校~

『道徳授業地区公開講座』にお越しく下さい

校長 高澤 善幸

先日の学校公開では、多くの保護者の皆様にお越しいただきありがとうございました。本年度は、発言の際の「はい。立つ。です。」など、学校全体で「ハ小学びのスタンダード」に基づいた、共通のルールによる指導を行う学習に力を注いでいます。学校経営方針の中の、「根を張り、枝（幹）を伸ばし、花を咲かせる」の取組の中では、土台（根を張る）に当たる部分ですが、現在の取組のようすをご覧いただけたことと思います。

さて、今月は6月22（土）に道徳授業地区公開講座を実施します。本年度は、2時間目に、全国に演劇を届けている合同会社「ジスターエンタテインメント」の代表である、「はしもとじろう」さんをお招きして、「ウラシマコタロウ」という絵本の読み聞かせを行っていただきます。「ウラシマコタロウ」は、いじめを題材に扱っている絵本です。友だちが自分の前からいなくなった主人公が、もう一度その友だちに会いたいと願う中で起こる不思議な体験を通して成長を遂げるお話です。浦島太郎の話をもチーフにしているだけあって、物語としては、子どもたちに受け入れやすい作品です。はしもとさん自身が絵を描き、文章を考えた電子書籍による絵本です。

前半の読み聞かせを終え、後半では、5・6年生の児童とともに、保護者の皆様にも会場に残っていただき、講師のはしもと先生、校長、2名の児童代表をパネリストとして、学校運営協議会の方の司会でパネルディスカッションを実施します。テーマは、「いじめ」です。事前にアンケートを実施して、いじめられたりいじめたりした経験の有無などに触れながら、今回の絵本についての感想やどうしたらいじめをなくすことができるかなどについて意見を交換していきます。4月の保護者会で、学校経営方針に係るお話の中でもお伝えしましたが、道徳はこうしなさいと子どもに物事の捉え方、考え方を押し付けるのではなく、子どもたち一人ひとりが道徳的な価値について自分なりの考えをもつことが大切です。今回は、いじめについて子どもたちが自分なりの考えを深めていくことをめざしています。初めての試みなので、どこまで深められるかは、わかりません。個々の事例を掘り下げて扱うのではなく、学校生活の中における子どもたちの思いに触れながら、子どもたちの声をお届けできたらと考えています。1～4年生は、絵本の読み聞かせが終わった後に退場します。保護者・地域の皆様にはその場に残っていただき、パネルディスカッションへの参加をお願いいたします。

たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

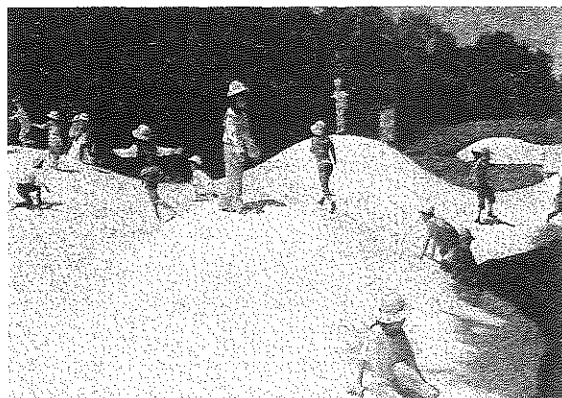
仲良くなれた1・2年生～昭和記念公園遠足～

1年生担任 高野直子

5月14日(火)1・2年生で昭和記念公園に行きました。前日は雨が降っていたので心配でしたが、天気にも恵まれ、元気いっぱい遊ぶことができました。

虹のハンモック、空のすべり台、雲の海で遊びました。

2年生が「並ばせリーダー」「食事リーダー」「遊びリーダー」の仕事をし、1年生の面倒をしっかりと見てくれました。とても頼もしく、2年生に任せることができ成長を感じることができました。



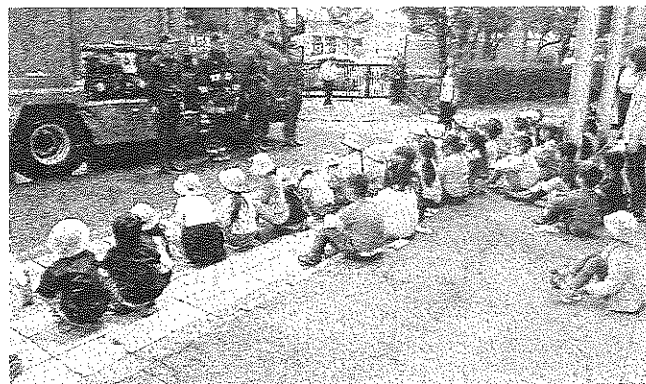
カッコいい消防士さんに会いました～はたらく消防の写生会～

【キャリア教育関連】

図工専科 中西 春菜

5月7日(火)に1・2年生合同で「はたらく消防の写生会」を行いました。写生会が始まる少し前までは雨が降っていましたが、消防車が到着する頃には雨がやみ、子どもたちは大喜びでした。間近で見る消防車や消防士さんの姿に子どもたちは興味津々で、さまざまな角度からじっくりと観察していました。子どもたちは、消防車の特徴をよく捉えて、クレパスでのびのびと描くことができました。

後日、図工の授業で1年生はクレパスで力強く色を塗り、2年生は絵の具で空などを塗って仕上げをしました。子どもたちにとって普段できない貴重な体験となりました。



合同引き渡し訓練～第一中学校と連携しました～

生活指導主幹 山崎 卓也

5月2日(木)に引き渡し訓練が実施されました。授業中に地震が発生して警戒宣言が発令された時に、お子さんを安全で確実に保護者の方に引き渡しをするための訓練をしました。日頃の避難訓練の成果を生かし、放送が流れると静かに避難の準備をしたり、引き渡しが開始されるまでの間しっかり待ったりする姿が見られました。また、今年度からは、実際に災害が起きた時のことを想定し、第一中学校と合同で行いました。そのため、第一中学校にきょうだいがいる場合は、先に中学生のお子さんを引き渡し、その後に第八小学校の児童の引き渡しをしました。小中で連携した取組の一つとして良い成果が出ました。

保護者の皆様、ご多用の中、ご協力ありがとうございました。ご家庭でも、大きな地震が起きたときにどのように避難をするかなどお子さんと話し合ってみてください。



自分の安全を守るには～セーフティ教室～ 【キャリア教育関連】

生活指導主幹 山崎 卓也

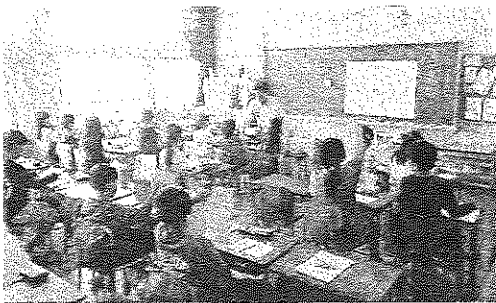
1～3年生は、八王子警察署の方を講師として、「自分の身は自分で守る～いかのおすし～」の学習をしました。子どもが犯罪に巻き込まれることを未然に防ぐため、「いか」ない「の」らない「お」おごえをだす「す」ぐにげる「し」らせるの頭文字をとった「いかのおすし」についてお話をいただきました。そして、警察の方が不審者役となり、実際に声をかけられたり腕をつかまれたりしたときにどう対処すればよいかをロールプレイで行いました。

4～6年生は、KDDIの方を講師として、「スマホ・ケータイ安全教室」の学習をしました。近年、スマートフォンや携帯電話を持つ子どもたちが増えてきていることに伴い、本校でもいじめやトラブルにつながる事例が起きています。そこで、子どもたちがスマートフォンを利用する際に守ってほしいルールやマナー、犯罪に巻き込まれないようスマートフォン、インターネットにかかわるトラブルや事件・事故のなどを紹介し、子どもたちが自らの判断でリスクを回避する能力を身に付けるために大切なことを学びました。また、危険性だけでなく、正しく使うことで得られる利点などについても考えていきました。

児童向け指導の後には、保護者を対象とした意見交換会が行われ、ゲームで勝手に課金して高額の請求が来る事件があったこと等、スマホ利用に関する事件の紹介や保護者がフィルタリングを設定する重要性についてお話を聞きました。

今年度初めての学校公開

教務部 平山 敦



5月25日(土)に学校公開がありました。朝からそわそわしている子どもたちがいて、理由を聞いてみると、家の人があるから緊張していることを教えてくれました。いつもは発表することにためらってしまう子どもたちも勇気を出して、手を挙げて発言していました。今年度初めての学校公開ということもあり、多くの方に子どもたちの様子を見ていただけたことを大変うれしく思います。子どもたちは、新しく始まった学年にも慣れ、一生懸命学習に遊びに取り組んでいます。これからも、学習の始めと終わりのあいさつを丁寧に行ったり、手を挙げて発言するときのきまりを守ったりするなどの八小の学びのスタンダードを徹底して、規律のある授業を行っていけるように努めていきます。

防災頭巾をいただきました

副校長 山中 将一

先日、八小ボランティアの会より、防災頭巾を300個、寄贈いただきました。八小ボランティアの会では、以前のPTAの時代より余剰金があり、その使いみちを考えていました。そこで、最近大きな地震が頻発している実情から、防災頭巾を買ってはどうかと学校側から提案しました。今までは、教室移動の際に、子どもたちは音楽や図工の道具とともに防災頭巾をもって行き両手に抱えて教室移動をしていましたが、今度からは、防災頭巾が各特別教室や体育館に一クラス分設置されることになり、教室移動が楽になりました。ありがとうございます。

不登校をテーマとした保護者サロン

不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を企画しました。講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みを語り合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

1. 対象 市内在住で小・中学生の保護者
2. 日時 6月26日(水)
午後2時から午後4時30分
3. 会場 教育センター大会議室
4. 内容

講演 『「不登校」は子どもたちからの SOS!?!』

講師：八王子市教育委員会教育指導課心理相談員

5. 定員 60名(先着順)
6. 申込み 6月3日(月)

午前8時30分から受付開始